

製品名: グルタミン合成酵素ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01499**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.17mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 42 kDa

抗原情報

遺伝子名	GLUL
別名	GLNA; GS; GLUL; GLNS; PIG43; PIG59; Glutamine synthetase
遺伝子 ID	2752
SwissProt ID	P15104
免疫原	ヒトグルタミン合成酵素の合成ペプチド

背景

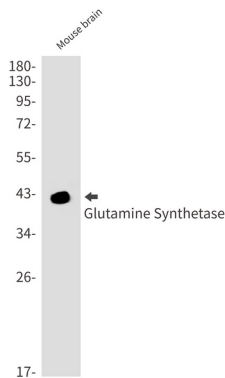
この遺伝子によってコードされるタンパク質はグルタミン合成酵素ファミリーに属し、グルタミン酸とアンモニアからグルタミンを

合成する触媒作用を担います。グルタミンは主要なエネルギー源であり、細胞増殖、アポトーシス阻害、細胞シグナル伝達に関与しています。この遺伝子は胎児期初期に発現し、循環血中からアンモニアを除去することで体内の pH を調節する重要な役割を果たします。

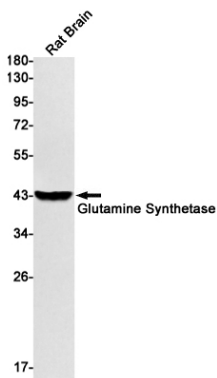
研究分野

神経科学

画像データ



グルタミン合成酵素抗体を使用したマウス脳溶解物中のグルタミン合成酵素のウエスタンブロット分析。



グルタミン合成酵素抗体を使用したラット脳溶解物中のグルタミン合成酵素のウエスタンブロット分析。